



株式会社フォーバルとの保険代理店事業支援に関する業務提携について ～モーター代理店の存続と成長を支援～

2017年11月10日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（社長：金杉 恭三）は、企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団である株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典）と、当社の保険代理店に対する事業承継をはじめとした事業支援に関する業務提携を行いました。

1. 背景

現在、自動車整備業界などを取り巻く環境は、人口減少や車の平均使用年数の長期化、車離れ等による新車販売台数の減少、後継者不在による事業継続に対する懸念、整備士の不足等、厳しい経営環境が続いています。

そのような状況の中、当社では、モーター代理店の事業の存続と成長を支援することを目的にモーター営業開発部内に「事業支援室」を新設し、ニーズの多い事業承継やM&A、海外進出等に関する支援の強化を図ります。

株式会社フォーバルは、創業以来30年以上、年間延べ20万人以上の経営者と向き合う実績の中から得たノウハウ・知識をもとに、中小企業に特化した事業承継・M&Aを得意としており、中小企業各社の実情に応じた最適な支援を提供する体制を整えています。

こういった体制を持つ株式会社フォーバルとの連携を通じて、1社でも多くのモーター代理店の存続と成長を支援することが、当社と株式会社フォーバルの使命だと考えています。

2. 支援策

事業承継をはじめとした事業支援は、当社の主要な保険代理店であるモーター代理店（整備工場、中古車販売、钣金、ガソリンスタンド等）からスタートする予定です。

また、当社では、2016年7月に外国人技能実習制度を活用した支援態勢として「一般社団法人あいおい人材交流協会」を設立し、すでに多くの外国人技能実習生を自動車整備士としてモーター代理店に紹介しています。

一方、株式会社フォーバルは、6億人の人口を抱えるASEAN諸国にフォーカスし、現在、カンボジア、ベトナム、インドネシア、ミャンマーの4カ国に拠点を構え、日本の企業に対し、「進出前」から「進出後」までをトータルにサポートしています。

今後、当社の外国人技能実習制度と、株式会社フォーバルの海外進出支援事業を連携し、モーター代理店の整備士不足の解消や海外進出支援をより積極的に支援していく方針です。

株式会社フォーバルについて

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団である株式会社フォーバル（資本金：41億5000万円、東証一部上場【証券コード：8275】）は、中小・中堅企業を対象に「情報通信分野」「海外分野」「環境分野」「人材・教育分野」の4分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

詳しくは、ホームページ（<https://www.forval.co.jp/>）をご参照ください。

以上